

夏は

やっぱり

せとグルメ

窯業が盛んな瀬戸市では、力仕事が多く、窯場で汗をたくさんかき、体力を相当使いました。その疲れた体を回復させるため、精力がぐくといわれる「鰻」がよく食べられました。暑い夏で疲れた体を「鰻」で元気にしてみませんか。

なぎ



委員会初!

条例をつくりました! P.2



委員会初!

自転車条例をつくりました!

令和3年5月14日条例制定

なぜ、条例をつくったのか

市議会が行う市民の皆さんとの意見交換会「せとまちトーク」で、自転車の乗車マナーと安全利用についてご意見をいただきました。これを受け、総務生活委員会において、調

査や研究を行い、自転車を安全で安心な乗り物として広く市民に利用していただき、さらに、自転車の活用を促進することを目的として条例をつくりました。

自転車を利用する方へ

ヘルメットをかぶりましょう



自転車を利用するときは、乗車用ヘルメットをかぶり、頭を守りましょう。(年齢制限付き購入補助制度あり)

自転車用ヘルメット購入補助

市内在住の満7歳から18歳・満65歳以上の方を対象として、購入費の2分の1の額が補助されます。(上限2,000円)

詳しくは、生活安全課か市ホームページでご確認ください。



市民公園内せとクルランド(交通児童遊園)

自転車を安全に運転しましょう

自転車は車両です。交通ルールを守りましょう。



自転車安全
利用五則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る(二人乗りや並進の禁止、夜間のライト点灯)
- ⑤ヘルメットの着用

自転車損害賠償保険への加入が義務となりました



自転車利用者(未成年者の場合は保護者)は自転車損害賠償保険等に加入しなければなりません。(愛知県下では令和3年10月1日から義務化されます)

自転車の活用について

コロナ禍の感染リスクの低減のほか、体力づくりのために自転車を利用する方が増えている等、自転車の活用推進は社会的に求められています。市は、本市の実情に応じて

自転車の活用施策を推進し、市民の健康の増進を図るため、市民等が安全かつ快適に自転車を利用することができる環境の整備に努めていきます。



わたしたちが本市の課題解決に取り組みます!

新体制の委員会が、今後2年間に取り組む主な調査研究事項をご紹介します。

市の抱える課題などをはじめ、市民の皆さんとの意見交換会である「せとまちトーク」やアンケートでいただいたご意見等を踏ま

えて、今後は、専門家にご意見をいただいたり、関係団体との意見交換、他市の先進事例を視察するなどの調査研究を行ってまいります。



総務生活委員会

- ①旧小学校の跡地利活用
- ②ごみ減量
- ③公文書管理事務の質の向上

厚生文教委員会

- ①新しく開設された子ども・若者センターの機能の充実
- ②保育園の現状と課題
- ③小規模特認校の課題



都市活力委員会

- ①地域公共交通(コミュニティバス・基幹バス)の運行や現状把握
- ②菱野団地再生に向けた関係団体との意見交換及び成功事例の調査



議会運営委員会

- ①代表質問及び一般質問の在り方
- ②緊急時の議会对応として、web会議や通年議会を視野に入れた検討
- ③政策検討会議の進め方、決算資料の評価・検証



6月定例会議案等審議結果

◆市長提出議案

議案番号	件名	採決結果
第44号議案	瀬戸市公契約条例の制定について	可決(全会一致)
第45号議案	瀬戸市市税条例の一部改正について	可決(全会一致)
第46号議案	CD-I型消防ポンプ自動車(ポンプ9号車)の買入れについて	可決(全会一致)
第47号議案	CD-I型消防ポンプ自動車(古瀬戸分団車)の買入れについて	可決(全会一致)
第48号議案	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(はしご32号車)の買入れについて	可決(全会一致)
第49号議案	市道路線の認定について	可決(全会一致)
第50号議案	市道路線の変更について	可決(全会一致)
第51号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第4号)	可決(全会一致)
第52号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)
第53号議案	令和3年度瀬戸市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第54号議案	令和3年度瀬戸市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第55号議案	パーティセと空調設備改修工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第56号議案	令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第6号)	可決(全会一致)
同意第3号	瀬戸市監査委員の選任について(鈴木洋子氏)	同意(全会一致)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について(伊藤良三氏)	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について(中島富士子氏)	同意(全会一致)
諮問第3号	人権擁護委員の推薦について(高島恵子氏)	同意(全会一致)

◆議員提出議案

議案番号	件名	採決結果
第3号議案	学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	可決(全会一致)

※各議員の議案に対する賛否の状況については、賛否が分かれた議案がなかったため、掲載しておりません。

議員提出第3号議案

学校教育における デジタルトランスフォーメーションを 適切に進めるための意見書

各自治体において、Society5.0時代を生きる子どもたちに相応しい教育を推進するため、学校教育にICTを浸透させ、さらなる教育の充実を図るためのデジタルトランスフォーメーション

の実現に向けて取り組んでいくべきである旨の意見書が可決され、後日各関係方面に提出されます。

詳しくは瀬戸市議会HPをご覧ください。



6月定例会で どこが変わるの? 私たちの暮らし

図書館の電子書籍が増えます

市立図書館での電子書籍(パソコンやスマートフォンで読める本)が、順次3,000冊に増えますが、この電子書籍を利用するには図書カードの利用登録とパスワードが必要となります。

審査を担当した委員会では...

Q どのように、読むことができるのか。

A インターネットの環境があれば、図書カードの番号とパスワードをパソコン等に入力すれば書籍を読むことができます。



瀬戸市電子図書館トップページ

きれいに
なります



おもちゃを殺菌します

交通児童遊園、せとっ子ファミリー交流館や公立保育園などにおもちゃ用の紫外線殺菌庫を用意します。

審査を担当した委員会では...

Q おもちゃ以外にも利用できるのか。

A 殺菌庫の中に入れば、絵本や文具等も紫外線によりごく短時間で殺菌が可能です。

陣屋線の工事が進みます

現在通行止め区間を含む陶生病院東から瀬戸旭看護専門学校東の市道市役所駅前線の現道接続までの約330m区間で、令和4年度末の暫定開通を目指していきます。

審査を担当した委員会では...

Q 暫定開通による付近の交通状況等について、どのように対処していくのか。

A 交通量の調査等を行うとともに、関係機関と交通規制等の協議を進め、安全な合流となるよう対応します。



工事場所

令和2年度政務活動費 収支報告書等を公開しています!

政務活動費のさらなる透明性の確保のため、瀬戸市議会では政務活動費の収支報告書及び領収書の写し等の書類についてホームページ及び、市役所1階市政情報コーナーにて公開しています。



政務活動費
ファイルは
こちらにあります。



常任委員会審査報告

常任委員会とは

所管ごとに議案などをくわしく審査するために設置された委員会です。本市には、総務生活委員会、厚生文教委員会、都市活力委員会及び予算決算委員会の4つの常任委員会があります。 **Q**：市議の質問 **A**：市の回答

総務生活委員会

第44号議案 瀬戸市公契約条例の制定について

Q 自治体が入札・契約をする場合、民法や地方自治法に基づき実施されているが、なぜ、公契約の条例を制定するのか、また、理念型とした理由を伺う。

A 入札・契約については、法令を踏まえ適正に実施しているが、条例化することで広く知っていただくことができる。公契約の従来の論点は、一定額以上の賃金を確保することが主なものであった。しかし昨今は、賃金だけに着目するのではなく、労働時間の是正や安全で健康に働ける職場づくりなど、労働環境の視点も加わるようになり、市として検討を進めた結果、広い視点を持った理念型の条例を制定するという結論になった。

第48号議案 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(はしご32号車)の買入れについて

Q 30m級のはしご車ではマンション10階か11階しか届かないと思うが、それ以上の階はどのように対応されるのか伺う。

A はしご車が届かないおおむね11階以上の建物については建築基準法に基づく構造規制や消防用設備等の設備基準が厳しいので消防隊による消防活動により十分対応できると考える。



写真はイメージであり、艗装や表示等は異なります

予算決算委員会

第52号議案 令和3年度瀬戸市一般会計補正予算(第5号)

救急車について

Q 1年前倒しで、コロナ対応の救急車へと更新をするということであるが、前回までの救急車と比較して、感染対策の装備内容と価格差はどうか伺う。

A 今回購入する救急車は感染症対策設備として、運転席と後部座席の間仕切り、ストレッチャー取付式簡易アイソレーター、サーマルカメラ、オゾン発生装置等が配備された車両で、前回購入した車両より400万円ほど高くなる。

Q 非接触の心臓マッサージ器は1台、300万円の枠で5台、1,500万円ということであるが、心臓マッサージ器は救急車以外でも使用すると想定しての購入か伺う。

A 通常は救急車の中に配備するが、電源が45分間連続使用可能なバッテリー式であるため救急現場からの使用も想定している。



コロナ対策がされた救急車



非接触心臓マッサージ器

防災備蓄倉庫について

Q 瀬戸SOLAN小学校に設置する防災備蓄倉庫は誰が管理するのか。また設置場所はどこなのか伺う。

A 瀬戸市の所有物のため市が管理する。場所は運動場の端に設置する予定である。

保育園のコロナ対策について

Q 園児の発育のためにも保育士の表情が見える透明マスク・マウスシールドを保育士が希望しており有効と考えるが、瀬戸市としての考え方と対応を伺う。

A 保育士の透明マスクなどの着用については、表情が見えるという点で、園児の発達に有効と考え、現在、透明マスクに関して調査をしている。透明度や付け心地、日常の手入れなど総合的に見て導入を検討していきたい。



小学校・中学校の気化冷風機能付大型ファンについて

Q 感染症対策と熱中症予防対策として購入予定だが、小学校1台、中学校2台では体育の授業や行事で使用する時に少ないと感じるがどう対応するか伺う。

A 体育館全体を冷やすことは困難であるが、子どもたちのコロナ感染予防と熱中症予防を目的としている。適宜、休憩をとり冷風機の前で体を冷やしたり換気ができるよう利用を促していく。



冷風器 (写真はイメージです)

市民公園体育施設整備について

Q 市民公園内の施設には老朽化に伴い、改修が必要など多いが、市民公園Aテニスコートの照明LED化工事と、陸上競技場のグラウンド改修工事とした理由と、工事期間について伺う。

A 市民公園内のスポーツ施設の改修については、財源の確保が条件となっており、今回はスポーツ振興くじの補助とラグビーワールドカップのレガシーとしての補助を活用する。テニスコートについては、夜間照明に水銀ランプを使用しているが、製造、輸出及び輸入が禁止となったため、LEDランプに切り替える。工事期間については、ナイター利用のない10月から3月末までの予定である。



テニスコート照明LED化

陸上競技場については、市内でサッカーとラグビーができる唯一の陸上競技場のインフィールド内を天然芝から人工芝に切り替える。天然芝では、春・秋の約4ヶ月間の芝生の養生期間が必要であり、その間利用できなかったため、人工芝とすることで、天候に左右されず、年間をとおして利用できる事で過密日程を解消させる。なお、年度内の工事完了を予定している。



現在の陸上競技場

Q 市民公園内では、他にも改修の優先順位が高いと思われるものが様々あるが、今後どのように取り組む予定か。

A 各種団体などから要望が上がっているが、できる範囲内で対応し、①法令順守②安全の確保③要望に応える整備という順番で進めていく。

一般質問

市の行政課題などについて12人の議員が考え方や内容を質問しました。質問を行った順に一人ずつ紹介します。



自民新政クラブ
高島 淳



防災井戸の設置について

Q 東日本大震災のような甚大災害が起きれば水道が遮断され、その後の生活や復興において厳しい水不足が予測される。防災井戸が各地域に設置されれば、地域にとって有効な水源となる。防災井戸の設置及び認定について見解を伺う。

A 現在、飲料水に関しては備蓄及び各機関や自治体間の災害協定によって確保できており、供給ができる体制を整えている。飲料水以外の生活用水の確保の観点から、防災井戸の設置に関し、他の地域の事例を参考とするため情報を入手していきたい。

(危機管理課)



無党派
松原 大介



ポストコロナを見据えた公共施設マネジメントについて

Q 瀬戸市公共施設等総合管理計画は、平成29年からの40年に及ぶ長期計画であり、5年毎に見直しができる計画であることから、向こう5年間の進め方を示していくこと、向こう5年間のうちにポストコロナ社会がどのように見極めていくことが必要であり、それらを示すことは、市民へのわかりやすさに繋がると考えるがどのようか伺う。

A 施設量の削減で経費の縮減を図る一方でサービス水準を保つという基本的な考え方はポストコロナにおいても変わらない。計画立案時の評価軸との不整合や、市民生活の変容による影響については、見直しを検討する。

(政策推進課)



公明党
瀬戸市議団
池田 信子



コロナ禍における女性の負担軽減（生理の貧困対策等）について

Q 誰一人取り残さない社会の実現のために「生理の貧困」等は、本市も例外ではないと考える。防災備蓄衛生用品を有効活用するには様々な方法があると思うが、まずは、市内小中学校の女性用個室トイレに無償で女性用品を提供できる仕組みを提案したい。どのような認識か。見解を伺う。

A 「生理の貧困」等は、ご提案の仕組みも含め、必要とする方が躊躇なく利用できる配布方法が肝要である。コロナ禍における女性の負担軽減の観点で、防災備蓄衛生用品を活用した配布の検討に関し、他団体の先行事例を参考に関係部署と連携を図っていく。

(危機管理課)



無党派
白井 淳



消防新庁舎の建設と土地購入の経緯について

Q 購入した消防新庁舎建設用地は、現在の消防本部敷地面積の約7割しかないが、消防本部の機能として支障は無いのか。また令和元年9月消防庁舎建設の方針について、消防本部、経営戦略部、行政管理部で意思確認を行い、予算はゼロ査定として中期事業計画は白紙としているが、どのように理解すれば良いのか。

A 消防庁舎に必要な機能を精査し、効率的なレイアウトにしてコンパクトな庁舎となるよう検討する。また、中期事業計画では、公債費が増加し、公共施設等整備基金が数年後には枯渇する可能性もあることを見込んで査定を行った。

(消防課)

会議の様子は、会議録や録画映像でご覧になれます。



Q 市議の質問

A 市の回答



日本共産党
瀬戸市議団
原田 学



家庭ごみの有料化では、ごみの減量化にはならない

Q 尾張旭市、長久手市のようにプラスチック容器の回収をすれば、家庭ごみの有料化をせずにごみの減量化はできると考えるがどうか。

A 容器包装プラスチックを分別することである程度のごみの減量が可能となる。家庭系ごみの適正負担、いわゆる有料化は、平成26年度から10年計画である一般廃棄物処理基本計画に掲げているごみ減量施策の一つであり、計画に沿った施策を進めてきた成果を踏まえ、家庭ごみの有料化についても推進していく。

(環境課)



日本共産党
瀬戸市議団
浅井 寿美



在宅介護を支える紙おむつ等支給事業を復活し、抜本的拡充を

Q 介護が必要になっても自宅で過ごしたいという思いを尊重し支えるために、多くの自治体で年間約6万円の紙おむつの支援を行っている。瀬戸市は今年度、年間1万円の紙おむつ等支給事業を事実上廃止した。国は事業の縮小・廃止の方針は変えていないが、コロナ禍での在宅介護支援の重要性に向きあい、事業の縮小・廃止の時期を延期した。近隣を含め多くの自治体も継続している。高齢化率の高い本市こそ継続・拡充すべきではないか。

A 現在、事業の目的に準じた事業精査を行い、慎重に検討している。事業の再構築も含めて考えている。

(高齢者福祉課)



公明党
瀬戸市議団
長江 秀幸



個別避難計画の策定について

Q 災害時における、避難行動要支援者に係る個別避難計画の策定に向け、今後どのように進めていくのか伺う。

A 平時から避難行動要支援者の心身の状況や生活実態等を網羅的に把握しているケアマネージャー等、福祉専門職の協力を想定した国の財政支援が見込まれ、関係機関と調整し、ご本人や家族、地域住民の連携による効率的で実行力の高い策定手法を確立できるよう取り組んでいく。また、地域で相互に安否確認が行える関係づくりを促し、個別避難計画とともに、いざというときに助け合える環境づくりを目指していく。

(危機管理課)



無党派
中川 昌也



認知症高齢者等の個人賠償責任保険事業の導入について

Q 本市の認知症高齢者の割合はどの程度なのか伺う。あわせて、認知症高齢者等の個人賠償責任保険事業の評価を伺う。また、認知症高齢者等の個人賠償責任保険事業の実現は必要と考えるが、可能性を伺う。

A 本市の認知症高齢者の割合は把握できていないが、厚生労働省のデータによると、令和7年には高齢者の5人に1人が認知症になると推測されている。個人賠償責任保険事業の評価は、有用であると認識している。事業の実現については、事業における効果や課題を慎重に考慮して検討していきたいと考えている。

(高齢者福祉課)

会議の様子は、会議録や録画映像で
ご覧になれます。



Q 市議の質問 A 市の回答



自民新政クラブ
朝井 賢次



本市オリジナルの口腔ダンス「瀬戸の情熱」について

Q 瀬戸の情熱は口腔フレイル予防の普及啓発及び高齢者の生きがいや社会参加推進を目的に作成されたが、企画の際に、どのような議論と分析を経て、ラップを交えた大人のダンスプロジェクトという方向性に決定したのか伺う。

A 第7期瀬戸市高齢者福祉計画の基本施策である「高齢者の社会参加の促進と生きがいの創出」の取組みとしてこの事業の検討立案に至った。一方、介護リスクを高める口腔フレイル予防の促進の重要性について、瀬戸歯科医師会と協議を行っていたことからプログラムの中に口腔フレイル予防に繋がる事業を取り入れることとした。(高齢者福祉課)



無党派
馬嶋 みゆき



新型コロナウイルス感染症の長期化による身体機能の低下について

Q 外出機会や人との関わりが減少し、特に高齢者の身体機能や認知機能の低下が心配される。自主的な運動やこまめに体を動かすことなどの介護予防を意識した生活をこれまで以上に積極的に促していくための今後の事業展開について見解を伺う。

A 生活習慣を見直す良いチャンスと捉え、「外出自粛の今こそ始めよう新しい自分づくり」と題し、自宅で簡単にとり入れることができる運動や栄養バランスに心掛けた食事などの内容の普及啓発チラシを1500枚程度配布している。今後も様々な機会をとらえ介護予防の普及啓発に努めたい。(高齢者福祉課)



公明党
瀬戸市議団
三宅 聡



高齢者施設のコロナ集団感染(クラスター)発生防止対策について

Q 5月に市内高齢者施設にて25名が感染するクラスターが発生したが、その対策について伺う。

A 保健所より徹底した指導が入るが、市としても想定チェックリストを用い感染拡大防止に活用していただく。また県による定期的な施設職員のPCR検査の実施、感染者が出た場合の施設関係者への抗原検査費用の補助もしていく。今後施設入所者、職員を含めた施設毎のワクチン接種も接種条件が整えば実施する準備を進めている。何れにしても健康管理や手指消毒など繰り返し言われている基本的な感染防止対策を徹底していくことが大切である。(高齢者福祉課)



日本共産党
瀬戸市議団
新井 亜由美



視覚障害者の安全な外出・移動を保障することで人権を守る

Q 「瀬戸市駅前広場の老朽化した点字ブロックが分かりにくい」と視覚障害者の方から指摘されているが、今後の整備計画を伺う。またバリアフリーの要望に対して、今後どのような取り組みで一層のバリアフリー事業を推進していくか伺う。

A 視覚障害者の方を含め関係者等の意見を聞きながら順次整備していく。具体的なバリアフリーの要望があれば、現状を確認し順次対応する。今回、障害者の方との点検作業で市の職員だけでは気づかない指摘もあったため、そうした検証作業を継続的にを行い、関係機関とも緊密に連携しバリアフリー事業を進めていく。(都市計画課)

広報部会ニュース vol.1

瀬戸市議会では、市民の皆さんに議会を身近に感じて頂けるよう、議員がテレビ・ラジオ番組作りを行っています。テレビ番組は番組制作メンバーが番組構成から出演まで行っております。ラジオ番組については、2年間を通して議員全員が出演しますので、是非お聴きください。

グリーンシティーケーブルテレビ 「こんにちは!瀬戸市議会です。」をご覧ください!

グリーンシティーケーブルテレビで放送しておりますが、過去の放送分はYouTubeでもご覧いただけます。第1回の番組内容「新議長・新副議長の紹介」、「新たなメンバーで構成された委員会活動」、「6月定例会の結果報告」を3名の議員がお伝えしています。



グリーンシティーケーブルテレビ 「こんにちは!瀬戸市議会です。」(地上デジタル121ch)

9月定例会放送予定
10月18日(月)から10月24日(日)まで
放送時間
(7:25~、9:25~、12:15~、18:25~、20:25~、22:25~
土・日曜のみ7:25→14:25となります。)
※詳しくはグリーンシティーケーブルテレビから配布される番組表
をご覧ください

ラジオサンキュー 「せとまちラジオ」をお聴きください!

定例会のお知らせと結果報告だけでなく、議会や議員を身近に感じていただけるよう、プライベートなQ&Aもお聴きいただけます! ラジオサンキューHPから過去の放送分もお聴きいただけます。

RADIO SANQ 「せとまちラジオ」(FM 84.5MHz)

9月定例会放送予定
8月31日(火) 10月12日(火)
放送時間
(9:20~、12:30~、18:00~)



9月定例会開催予定

- 8月27日(金) 本会議(開会・議案上程・説明)
- 9月 1日(水) 本会議(一般質問)
- 9月 2日(木) 本会議(一般質問)
- 9月 3日(金) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会付託)
終了後 予算決算委員会
- 9月 7日(火) 総務生活委員会
終了後 予算決算委員会総務生活分科会
- 9月 8日(水) 厚生文教委員会
終了後 予算決算委員会厚生文教分科会

- 9月 9日(木) 都市活力委員会
終了後 予算決算委員会都市活力分科会
- 9月15日(水) 予算決算委員会
終了後 議会運営委員会
- 9月17日(金) 議会運営委員会
- 9月21日(火) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時から開催予定ですが、日程が、変更される場合がありますので、詳しくはホームページでご確認ください。
※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。
※請願・陳情の提出締切日は、8月18日(水)の午後5時です。



編集 後記

皆さん、お気づきでしょうか?ここ数回の「議会だより」は基本的な全体の構成はそのままですが、表紙を始めとしてより見やすく読みやすくするために、少しずつではありますが紙面の雰囲気も変えていくように心がけております。

編集のための作業部会もメンバーが一部入れ替わり、気持ちも新たにより市民の皆さんが手

に取って、読んでいただけるように編集作業に取り組んでいきますので、皆様方のご意見・ご感想を、ぜひともお聞かせください。

議会だより編集作業部会一同

ご意見・ご感想はこちらから



「せとまちトークアンケート」結果 速報!!



Q 今回はなぜアンケートを行ったの?

A コロナ禍による緊急事態宣言等により、せとまちトークが実施できないことから、皆さまにアンケートを通じてご意見を頂き、政策検討を進めていきます。

せとまちトークアンケート 実施結果

アンケート実施期間 令和3年5月1日～31日

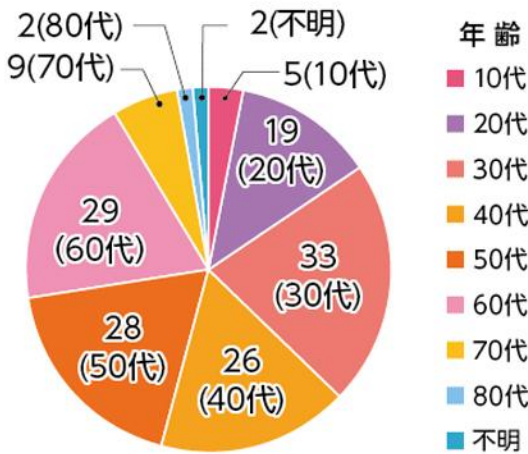
アンケート方法・回答数
 アンケート用紙 121件
 インターネット 39件
 合計 160件

幅広い年代の方々から、ご意見を頂き、ありがとうございました。中でも「福祉・健康」や「安心・安全な生活環境」への関心が特に高い結果となりました。

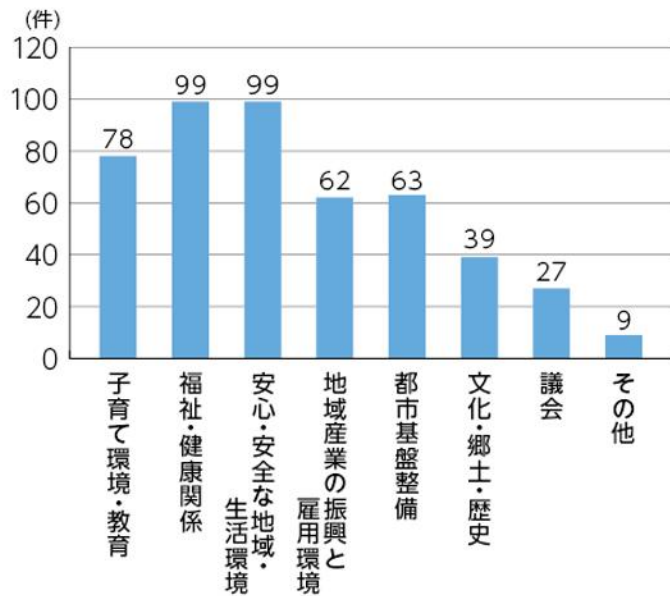
たくさんのご意見
ありがとうございました。



回答数



関心がある市政分野



Q 今後、これらの意見はどうなるの?

A 市民の皆さまの意見を分類し、政策検討会議(全議員による話し合いの場)で今後取り組むべき課題等を検討し、各常任委員会等で調査研究を進めていきます。



令和3年11月のせとまちトーク開催について

5月のせとまちトーク～市民と議会の意見交換会～は開催を見送り、アンケートを行いました。11月は感染対策を十分に行って、市民の皆様と直接お話しできるよう準備を進めています。正式に開催が決まりましたら、改めてお知らせしますので、どうぞよろしくお願い致します。

